

## ポートボール大会 15回大会を終えて

栃尾市バスケットボール協会  
会長 島田直二

男女あわせて76チーム、902人が参加して開催された。第15回少年少女ポートボール大会も、たいした事故もなく無事終了することができました。

日頃から選手の指導にあたられた、子ども会育成会など関係者のご努力に対して、あらためて敬意を表すとともに、寒いなか、元気いっぱいプレーをしてくれた選手の皆さんに心から「ごろうさま」といいたいと思います。

考えてみれば、児童の冬期間の健全な育成をはかるため、スポーツに親しむ機会を提供し、体位体方の向上と健康で明るい市民性を育てることを趣旨とし、さらには、バスケットボール競技の底辺拡大をめざして開催されるようになったこの大会も、関係者各位のご理解をいただき、第15回を数えるまでになりました。

その間、チーム数、参加選手とも年々多くなり冬期間における児童を対象とした全市の競技会としては、最大規模の大会となりましたことは、大会関係者の一人として非常に喜んでおります。

さて、本大会をふり返って気のついたことをのべてみたいと思います。ここ数年の傾向でありましたが、強いチームと弱いチームの差が非常に大きくなってきていると思います。チーム編成、指導者などいろいろ問題もあると思いますが、やはり練習量の差がでていると思います。

入賞したチームをみていると、細かい技術はともかく体力、チームワークともポートボールという団体ゲームをよく理解して、しっかり練習しているように見受けられました。

ドリブル、パス、シュート、走力、それからディフェンスに必要なフットワークなど、技術的にはまだまだ未熟なところがあると思いますが、それをカバーする力強さ、スピード、元気のよさを十分発揮したチームが、どうしても上位に勝ち進んで行くように思われます。

選手一人一人をみると、技術的にはそう大差ないと思います。今後の練習も自信をもってやっていただければ、必ずよい結果がでると思います。また、聞くところによれば、来年度から小学生にミニバスケットボールが採り入れられるとのことであり、バスケットボール協会としては、今から関係機関の先生方とよく相談して、ミニバスケットボールの普及に努めたいと考えております。

そして、小学生がミニバスケットボールをやりたいから中学生、高校生になってもバスケットボールをやりたいと、先輩たちがかつて築きあげてくれた、バスケット王国を実現できるように選手のみなさんと一緒になって、努力することを考えております。

最後になりましたが、今後とも本大会に対して関係各位のご理解とご協力をお願いいたします。



15回目を迎えた、ことしの少年少女ポートボール大会は、朝から熱戦のすえ、男子は荷頃Bチーム、女子はオールKチームがそれぞれ優勝しました。

### 第15回少年少女ポートボール大会

### ボールさばきもあざやかに

去る一月二十日(日)、栃尾南小学校体育館を会場に、第15回栃尾市少年少女ポートボール大会が開催されました。この大会は、児童の冬期間の健全な育成をはかり、スポーツに親しむ機会を提供して、健康で明るい市民性を育てようと、市教育委員会などが栃尾市バスケットボール協会の協力を得て、毎年実施しているものです。

76チーム、902人が参加年をおうことに、参加チームもふえ、盛大になるこの大会ですが、ことしも男子三十八チーム、女子三十八チーム(計七十六チーム)が参加し、出場選手数も、九百二人にもなり、盛りあがった大会になりました。

チームは、四年生以上の児童で各町内ごとに編成し、この日の大会のために、昨年の秋から冬休みにかけて、毎日一生けんめい練習をつんできたものです。

- また、応援のほうも、選手たちのすばらしい球さばき、父兄や子どもたちの元気な声がとびかき、体育館は熱気にあふれていました。
- いっぽう、試合のほうは、年々参加チームの技術が向上している中で接戦がくりひろげられ、女子の部では延長戦の末、オール樫出チームが入東チームを一点でくだし優勝。男子の部では、荷頃Bチームが優勝するなど、好プレーが
- 男子の部  
▼一位 荷頃Bチーム  
▼二位 大野町Aチーム  
▼三位 吉水チーム  
一之貝チーム
- 女子の部  
▼一位 オール樫出チーム  
▼二位 入東チーム  
▼三位 旭町チーム  
下塩アラクシャド  
イズチーム
- 〈優秀チーム賞〉(バスケットボール愛好会寄贈)  
▼男子 荷頃B・入東・一之貝・大野町A  
▼女子 オール樫出・入東・荷頃B・下塩アラクシャドーズ。



## 縄作り

中野侯養蚕推進組合では、昨年、補助事業により蚕舎を建設。これに自動製縄機をとり入れ、12月から縄づくりをはじめました。これは、出稼ぎにかわる冬期間の営農活動の一つとして注目されています。

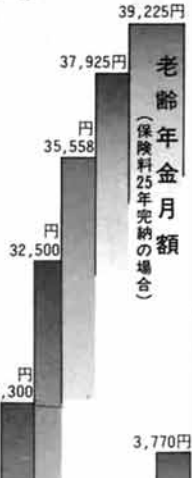
おもしろ内容

- 国民年金保険料アップ ..... 2・3
- 財政状況のお知らせ ..... 4
- (54年度上半期)
- もうすぐ一年生 ..... 5
- 下水道事業(本腰) ..... 6
- どちおと人物(物語) ..... 7
- 公民館のページ ..... 8

# 国民年金保険料3,300円→3,770円

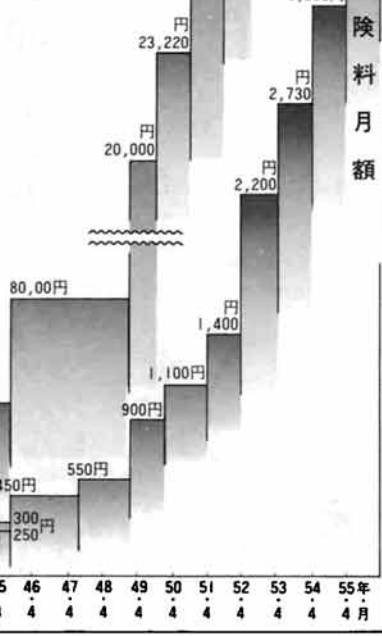
## 保険料積立方式の収支バランスを超えた年金額の引上げ

区分	納めた保険料総額	54年改正後の年金額
46年4月 <sup>60才になったもの</sup>	25,800円	60才以上 65才未満 円172,200(296,900)
47年4月	31,220	178,900(308,500)
48年4月	37,500	185,700(320,100)
49年4月	45,150	192,400(331,700)
50年4月	56,550	199,100(343,300)
51年4月	69,750	205,800(354,900)
52年4月	86,550	212,500(366,400)
53年4月	112,950	219,300(378,000)
54年4月	145,710	226,000(389,600)
55年4月	185,310	232,700(401,200)



## 保険料を納めるものは横ばい、年金受給者は急増

年度	老齢年金受給者数 A	被保険者数 B	割合 B/A
51	296万人	2,484万人	8.4
52	339	2,501	7.4
53	379	2,522	6.7
54	417	2,531	6.1
55	451	2,542	5.6
60	560	2,562	4.5
70	705	2,590	3.7
80	827	2,595	3.1



付面の改善を図るとともに、制度の健全な財政を維持していくためのやむを得ない措置です。みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

## 納められないときは 免除制度の活用を

「納めたいのはやまやまですが、とても生活にそんなゆとりがない。」という人はいませんか。国民年金には、世帯の所得が少なかったり、病気や失業など、特別の事情でどうしても保険料の納入が困難な人のために、免除という制度があります。これは、その世帯の所得や資産が、免除制度の基

準内であれば、申し出たときから保険料が免除されるといふものです。そして、その免除された期間については、本人が保険料を納めなくても、国の負担において、保険料を納めた場合の三分の一の年金が保障されます。この免除の手続きをしないと、保険料を納めない未納の期間が重なると、年金を受ける資格がなくなってしまう。未納の保険料はそのままにしておくと、時効で納められなくなり、失われた資格は回復することはできません。しかし、免除期間については、追納という制度があり、免除を受けてから十年以内であれば、当時の保険料で納めることができ、保険料を納めていた人と同額の年金をもらうことができます。お困りのときは、ぜひ一度年金係へご相談ください。



## 国民年金 年金額アップで掛金も避けられない適正負担

### 年ごとに増える年金受給者

発足当時、アメリヤ年金とも呼ばれ、こづかい程度だった国民年金も年々改正され、当時は考えられないような額になってきています。しかし、年金受給者が十分な給付を受けるには、それをまかなうに足る年金財政のしつかりとした基盤が、どうしても必要となります。国民年金の財政は、保険料三分の二、国庫負担金三分の一による積立金及びその運用収入で将来の年金を準備する「積立方式」で発足しました。そして、その当時のような低い年金額をまかなうには、保険料も安くて済んでいたわ

ところが、時代の要請により年金額は、当時の安い保険料では考えられない大幅な値上げがされてきました。また、受給者数も昭和四十六年に老齢年金の支給が始まって以来、毎年六十万人以上もふえ続けています。受給者がふえることにより、年金の支払い額も当然ふえ、昭和五十三年度には、県内だけでも三百二十八億円、全国で一兆円を超えるという巨額になって

このあまりにも急激な年金額の引き上げや、受給者の増加に対し、保険料は加入者の

### くずれる収支バランス

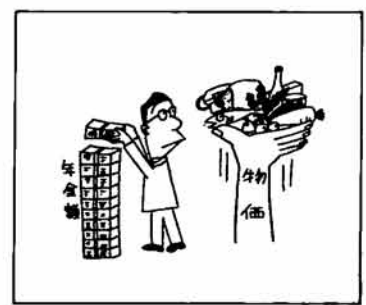
現在、一か月三千三百円の国民年金定額保険料が、今年の四月から三千七百七十円に改定されます。(付加保険料は今までどおり四百円です) この値上げに伴って、栃尾

## 保険料を毎月納付に 四月から三千七百七十円(一か)に

市では同じく四月から二か月の納付を改めて、納めやすいように毎月納付を実施することにしました。昨年に続いての値上げですが、年金額のアップなど、給

### 給付に見合う適正負担を

負担が一度に増加するのを避け、段階的に引き上げを行ってきたため、現在では毎年入ってくる保険料をすぐその年の年金の支払いに振り向けなければならなくなっています。そのため、積立金はあまりふえず、このままでは逆に積立金をとり崩していかなければならぬ状態です。



式に改正し、年金額の引き上げに応じて国の負担が増額されることになっています。しかし、それでもなお年金財政の長期見通しはたてられない状況にあり、これを健全に運営して行くためには、一か月七千円余りの保険料が必要と試算されています。「少ない負担で多くの年金」は、だれもが望むことでしよう。しかし、後代に過大な負担を残さないで、現在の年金水準を保つていくためには、給付に見合う適正な負担は避けることができませぬ。

**将来を保障する重要なもの**

「国民年金」といわれても、まだ若いし保険料も親

金町2 沢 一郎 (25歳)

**ありがたさ感じた母子年金**

夫を亡くし、母子年金をもらい始めてから七年になろうとしています。

平多 田 アイ子 (42歳)

**任意加入でも早く入っていたら**

軍人恩給受給資格があるため、国民年金発足当時は加入せず、遅くなってから

天渡 平辺 元 (61歳)

**生活の支えを充実させて欲しい**

国民年金には、去年の十月会社をやめると同時に加入しました。

谷内 井 智子 (23歳)

**老後を考えて割の良い貯金を**

公共料金が軒並み上がるうえに、国民年金も上ったいへんに違いありませんが、

金町1 谷 欣 (34歳)

**孫に服の一つも買ってやりたい**

私は、十年ほど国民年金を掛け、この三月で六十歳

東藤 丘 江 (59歳)

が納めてくれているので、国民年金に加入しているという実感があります。しかし、よく考えてみると「年金」は自分の生活や将来を保障する重要なものなんです。保険料もバカになりませぬし、いつまでも無関心ではいられません。

家を新築し、子供も十一歳を頭に三人、「や」と苦勞が報いる」と思った矢先、本当に突然のことでした。残ったのは返済金と子ども達、全く途方に暮れました。そんな私達に支給されたのがこの年金でした。母子年金なんて、あつてはならないものでしょうが、この時は本当にありがたかったです。思いましたね。

任意で加入しました。その後、厚生年金に加入したため、国民年金加入期間は四年余しかありません。それでも年間五万円ほどもらえるということで請求しましたが、今思えばもう少し早くから加入していれば、という気がしますね。そんなことから、私の子ども達には、必ず掛けるように。と話をしております。

制度があることは前から知っていましたが、加入したのは初めてです。聞けば、年をとってからもらう老齢年金の他に、母子年金・障害年金など、いろいろあるんだそうなんです。厚生年金とも通算されるということですし、こういった私達の生活の支えとなる制度ですので、ますます充実させて欲しいですね。

うちも年寄りが年金の恩恵を受けていますし、まあ、しかたないと思います。自分たちの老後を考えてみても、割のいい貯金だと思っしかなんじやないでしょうか。それにしても、いろいろ資料をみますと、今までの年寄りは割がよかったけど、私たちの時代はたいへんなんです。

になりませぬ。途中七年ほど厚生年金を掛けたこともあります。病弱な私は、息子夫婦の収入で病院通いをさせてもらい、ありがたく思っております。こんな収入のない私にも、ようやく年金がもらえるようになり、孫に服の一つも買ってやれる日々を楽しみにしています。

# 財政状況のお知らせ 54億円を最大に活用

市の財政がどのようになっているか毎年一回お知らせしている栃尾市の財政状況——今回は、昭和五十四年度上半期の収支状況をまとめました。  
経済の低成長の中にあつて、税収入の大きな伸びは期待できず、厳しい財政状況にあります。限られた予算を最大に活用して市勢の進展を図るよう、財政運営を行つていきます。

## 54・4・1～54・9・30(上半期)

五十四年度の当初予算は、五十億七千三百万円でスタートしましたが、道路改良、災害復旧、都市計画道路事業など進めていくうえで四億千八百八十万円を追加し、五十四億八千四百八十万円(五十四年九月現在)になりました。  
このうちでも、市の自主財政力である市税は八億七千八百二十六万円、その他の財源五億九千九百六十六万円の十四億七千七百九十二万円で、歳入予算の二十六・九%しか当らないため、厳しい財政状況です。  
このため、国・県の補助事業を多く実施する一方、国からの交付金も多く受けている実情です。このような財政事情でも、市民生活の向上に懸命な財政運営を行い、道路橋梁費、都市計画事業費を大幅に増額して道路網の整備に力を入れていきます。福祉面では、保育関係、精神衛生、産業面は、商工業関係の育成資金を増額、農業基盤整備などを進めています。  
また、教育面では、栃尾南小学校校舎建築の二次次事業の推進、西谷運動広場の建設上の原町に市民テニスコートを建設中です。



## 54年度 市税収入は 九億九千万円の見込み

市税収入は、当初八億七千八百二十六万円見込みでしたが、年度末には九億九千九百六十六万円の見込みです。これは、当初予算額に対して十三・四%の伸びですが、昨年度の決算と比較すると七・二%の伸びです。

## 収支状況

### ☆一般会計

内 訳	歳 入		歳 出	
	予算額	収入済額	予算額	支出済額
地方交付税	15億8514万円	12億3634万円	民 生 費	9億8396万円
国庫支出金	10億3119万円	3億5645万円	教 育 費	9億7275万円
市 税	8億7827万円	5億 139万円	土 木 費	9億5534万円
県支出金	5億4247万円	6780万円	総 務 費	5億9775万円
市 債	5億2170万円	0万円	公 債 費	4億2818万円
財産収入	2億2536万円	2億1993万円	農林水産業費	3億8832万円
諸 収 入	1億8910万円	2070万円	災 害 復 旧 費	3億1930万円
繰 入 金	1億6003万円	55万円	衛 生 費	2億5937万円
分担金、負担金	1億3865万円	5907万円	商 工 費	2億5717万円
その他	2億1289万円	1億4591万円	そ の 他	3億2266万円
合 計	54億8480万円	26億 813万円	合 計	54億8480万円

### ☆特別会計

国民健康保険	子 算 額	9億 348万円
	収入済額	3億4305万円
	支出済額	2億9332万円
簡易水道事業	子 算 額	613万円
	収入済額	321万円
	支出済額	184万円

### ☆企業会計

区 分	子 算 額	執行済額
ガス事業	収 益	2億9700万円
	費 用	2億9059万円
水道事業	収 益	2億8897万円
	費 用	2億8195万円

## 55年度 予算要求額 五十六億八千万円に

### 財源きびしく 五十四億円程度に

来年度(五十五年四月から執行)の栃尾市一般会計予算の要求額が、さる十二月二十日までに各課から提出され、計数整理のため、総務課長査定を行い、さる一月二十一日に終了しました。  
各課から提出された要求額は、五十六億八千四百三十五万円。これは、今年度の当初予算に比べ六億千三百三十五万円(十二%)の増です。  
この要求額が比較的少額であったのは、景気の停滞で経済情勢は極めて厳しい状況にあり、市税、国からの地方交付税の大幅な増収は期待でき

ず、市長は各課の予算編成にあたって、市民生活を損なうことのないよう事業を厳選して行うよう指示し、消費的経費の増額はほとんど認めない一方、各種団体などの補助金も整理縮減する方針を打ち出したため、このような金額になりました。しかし、要求額に対する歳入予算見込額は、五十億四千七百万円であるため、最終市長査定で五十四億円程度にしたい方針です。歳入不足額は、積立金などをとりくずして当てるなどの調整を行い、三月の定例市議会に提案します。

## 予算要求額

内 訳	金 額
教 育 費	12億8232万円
民 生 費	10億3394万円
土 木 費	9億 348万円
総 務 費	6億7179万円
農林水産費	4億7142万円
公 債 費	3億2118万円
衛 生 費	2億8887万円
商 工 費	2億7443万円
消 防 費	1億7992万円
災害復旧費	1億4288万円
議 会 費	8540万円
労 働 費	2417万円
予 備 費	300万円
諸 支 出 金	155万円

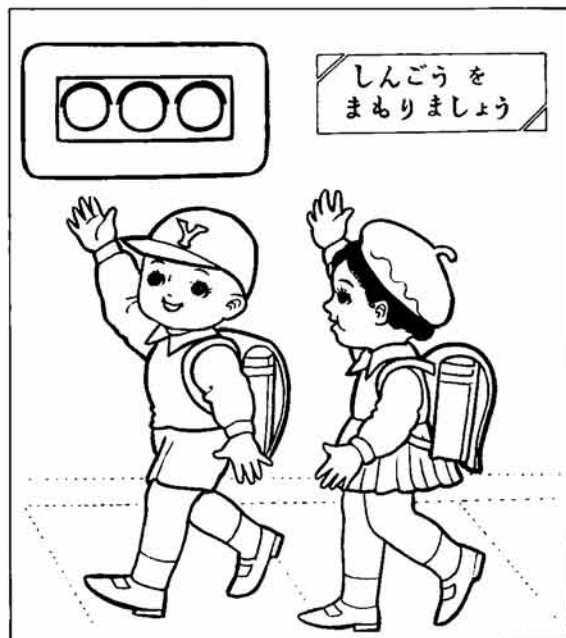
## 身のまわりのことは 自分でできるように

- ◎ 幼児語はなおすように。(ジロウシヤなど)
- ◎ 数は1から10くらいまで数えられるように。(数と数量を合致できることが大切)
- ◎ 自分の名まえが読めて書けるように(たて書やよこ書)
- ◎ 洗濯、鼻汁が自分でかめるように。
- ◎ 衣服の脱着や用便ができるように。
- ◎ 道路の歩き方、横断歩道の渡り方、家庭から学校までの道順がわかるように。

今の子供は、幼稚園や保育園に通っている子が多く、日常生活や集団生活にはなれていくようですが、次のことはよく身につけさせたいものです。

ことし新しく小学校に入学する市内の児童は、男二百四十六人、女子二百六十人、合計五百零六人です。(五十五年一月三十一日現在)

## もうすぐ一年生 楽しい学校生活に



### だれとでも 遊べる子に

学校では、学習を中心とした集団生活が営まれます。それだけに、小学校へ入学する子どもさんをお持ちの家庭では、特に心を配っておられることと思います。  
よく、入学前などの程度勉強させておけばよいかと聞かれることがあります。  
字が多く読めたり、数を多く数えられることもよいのですが、それよりも①人の話が

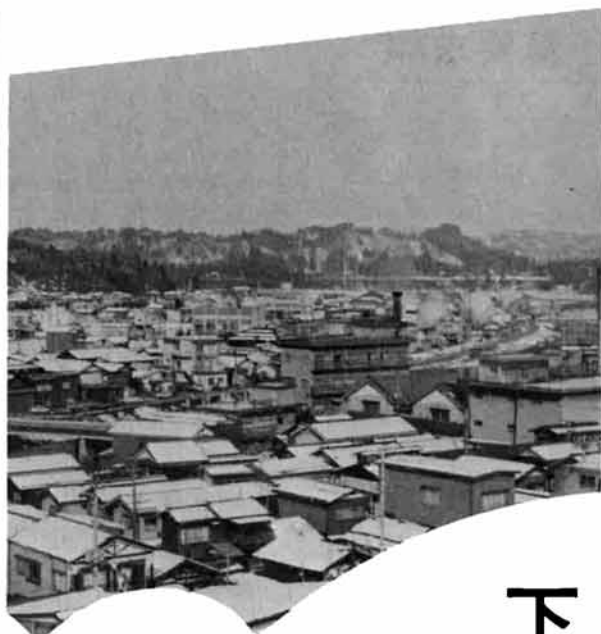


一日入学

しっかり聞ける②自分の思うことをはっきり話せる③一つのことを最後までやるなど、集中力や根気強さが大切で、自分勝手になくだれとでも仲よく遊べることを身につけさせることです。これらのことが、入学後の学習に大きく役立ちます。  
親の役割として、朝きちんと学校へ送り出しましょう。学校生活に適應できるように睡眠、栄養など健康管理に留意しましょう。  
学校は勉強するところですが「自分のことは自分で」が基本です。送り迎えはもうありません。独立心の素地は入学と同時にいろんな場で養われはじめます。

## 小学校新入 学児童数

学校名	男	女	計
栃尾南	79	77	156
栃尾東	78	87	165
下塩川	24	20	44
塩谷	4	1	5
上塩谷	10	9	19
東栗山	21	32	53
栗山	4	4	8
栗山	1	0	1
栗山	9	10	19
一之貝	5	4	9
(兼沢分)	0	2	2
比礼	0	1	1
西野	5	6	11
中野	4	6	10
半蔵	2	1	3
合 計	246	260	506



# 下水道事業に本腰

## 事業認可を六月末までに予定

きれいな環境で快適な暮らし——いま、市街地  
区域に下水道を建設するため、建設省の認可申請  
事務の真最中。この認可を六月末までに受ける  
予定で仕事を進めています。この下水道事業は、  
工事の規模が大きいいため、かなり長期間力かると  
考えられます。

「都市的機能をもった町で  
ゆとりのある生活——こんな願  
望はいつの時代でも人間とし

西谷生活改善センターに入ると、  
大きな絵画が目に入る。近代的な  
建物とはいえ、何か冷たそうな感  
じがする。

地域コミュニティセンターをな  
ごめる施設にと、岡村文彦さん(南  
中学校教諭=栃尾出身・新潟市在  
住)が地域の希望もあって寄贈し  
たもの。大きさは、タミ半分大  
の40号。また、入東谷改善センタ  
ーにも10号のものを寄贈された。

岡村さんは、中学生の頃から油  
絵を始め、学生時代に美術を専攻。  
栃尾市の彩陽会にも熱意を示し、  
現在、生徒に美術を指導。いろい  
ろなコンクールに出品。優秀賞に  
入る原動力になっています。



岡村先生

# 西谷生活改善センター

## 岡村さんが絵画を寄贈



入東谷生活改善センターの  
「画館」



西谷生活改善センター  
「梅雨の晴れ間」

認可を得た場合は、第一工  
区として、刈谷田川と西谷川  
にはさまれた地区を計画して  
います。五十五年度は、工事  
着手にあたって、地質調査を  
設計委託を予定しています。  
この工事を進めるためには、  
関係地区のみなさんの協力を  
願うこととなります。



## 裸押合い大祭

勇壮な裸押合い大祭が、集守神社(栃尾)で開催されました。押合い堂では若者が、サンヨー・サンヨーのかけ声に合せて押合い、福札を拾う。そして、ほてった体をさましに、水の中にとびこむ。(二月十五日)

## 交通指導車の寄贈

市は、栃尾市農業協同組合から交通指導車1台と幼児用交通安全教育セット5組の寄贈を受けました。関係者は、交通事故防止に役立つと喜んでます。(12月27日)



# とちおと人物(物語)

117

## 栃尾市における考古学の先駆者

### 嘉代善治

火焔土器がはじめて発見されたのは、昭和十一年十二月三十一日、長岡市関原町の馬高というところでした。発見者は、近藤篤三郎というかたです。現北越銀行頭取・近藤敬四郎氏の実兄ですが、父勘治郎氏は考古遺物の蒐集家として知られ、近藤コレクショ  
ン六万点の寄贈を受けて、これを中心に昭和二十六年、長岡科学博物館が創立されたのです。近藤勘治郎氏は、北越銀行の前身である六十九銀行の専務取締役、長岡財界の重鎮として活躍されたかたで、土器や石器の美しさに魅入られたように、蒐集を続けられました。遠く栃尾にも足をのばし、市内各地の遺跡で遺物採集をしておられます。



彼は、徳富蘇峰の思想に傾倒し、その知己を得たいとのことから、盛んに手紙を出しました。全くなしのつづて、そこで今度は毎年、百合根を一貫匁づつ何年間も送り続けました。ようやく四年目に秘書から礼状が届き、六年目に蘇峰先生直筆の礼状が届きました。それには伊豆の別荘のまわりが百合で一杯になり、よい匂いが充満している、と

火焔土器がはじめて発見されたのは、昭和十一年十二月三十一日、長岡市関原町の馬高というところでした。発見者は、近藤篤三郎というかたです。現北越銀行頭取・近藤敬四郎氏の実兄ですが、父勘治郎氏は考古遺物の蒐集家として知られ、近藤コレクショ  
ン六万点の寄贈を受けて、これを中心に昭和二十六年、長岡科学博物館が創立されたのです。近藤勘治郎氏は、北越銀行の前身である六十九銀行の専務取締役、長岡財界の重鎮として活躍されたかたで、土器や石器の美しさに魅入られたように、蒐集を続けられました。遠く栃尾にも足をのばし、市内各地の遺跡で遺物採集をしておられます。

火焔土器がはじめて発見されたのは、昭和十一年十二月三十一日、長岡市関原町の馬高というところでした。発見者は、近藤篤三郎というかたです。現北越銀行頭取・近藤敬四郎氏の実兄ですが、父勘治郎氏は考古遺物の蒐集家として知られ、近藤コレクショ  
ン六万点の寄贈を受けて、これを中心に昭和二十六年、長岡科学博物館が創立されたのです。近藤勘治郎氏は、北越銀行の前身である六十九銀行の専務取締役、長岡財界の重鎮として活躍されたかたで、土器や石器の美しさに魅入られたように、蒐集を続けられました。遠く栃尾にも足をのばし、市内各地の遺跡で遺物採集をしておられます。

書かれてあったそうです。食用に送った百合が、はからずも庭を飾ることになり、その見事な美観が先生の心を動かして、礼状となったのでした。以来、終生の文通が続き、書幅や色紙など大量の直筆が同家に残されており。蘇峰先生の著書はすべて集められ、中でも大正三年に発行された「山水随縁記」は、蘇峰記念館にもないという珍本です。北越雪譜の初刊本や鈴木牧之が今町の小泉蒼軒に送った手紙なども蒐集され、良寛、森田千庵の研究をするなど、その多才ぶりを発揮しました。その多才ぶりを注ぎ込んだのが考古遺物の採集でした。

考古遺物に興味をもったのは、いつ頃かは判りませんが、最初はおもに、石器類が集められたようです。次第に力強い隆線文がおどるような土器、光沢を放ち、息をのむような器形の土器に心をうばわれ、手当たり次第に採集していくようになり。物持ちの道楽として、市内には考古遺物を蒐集されたかたはかなりありますが、そのほとんどは、きれいな石器類に限られ、採集範囲も狭い地域に限られております。嘉代さんの場合は、土器・石器を問わず、栃尾市内はもちろんのこと、池之島や耳取・大

面・下田あたりまでリュックを背負っては、徒歩で採集に出かけました。これは多分に近藤勘治郎氏の影響と思われるが、採集された遺物は、丹念に採集地名を記して整理されました。これが後に考古学が盛んになってきた時に、大いに役立ったのです。

考古遺物の採集は、嘉代さんの幅広い趣味の一つにすぎなかつたのですが、ただ単なる道楽にとどまらず、粗製土器の一片にいたるまで丹念に注記され、栃尾市の考古学の発展に大きく貢献された点に意義があります。栃倉遺跡発掘の際、多数発見された三角形土版が土隅の変形であることが、嘉代さんが上掘遺跡から採集された乳房付きの三角形土版から推定されました。

嘉代さんは、遺物採集には専念されましたが、考古学という学問には首を突っ込みませんでした。それは、素人の独断が学問に悪影響を及ぼすことを恐れたからです。これら土器・石器類の採集遺物は数万点におよび、個人所有では県下有数と評価されています。石気狂いといわれながら、四十年にわたって蒐集された遺物は、栃尾市の宝でもあります。

(栃尾市文化財調査審議委員 員 嶋田 進)

# トピックス



## 歩道除雪に新兵器登場

市は、大型歩道除雪機を購入しました。今冬からは、歩道を確保することはもちろん、子供達の通学やお年寄りが車道を歩かなくても安心して通行ができるようになります。(栃尾東小前歩道除雪・1月22日)

# 訂正

広報とちお一月号「とちおと人物」中、次の一文が抜けておりましたので、訂正するとともに追筆いたします。

最上段終りから四行目「……と、彼に追事した。」の次に、「彼のこうした思想は、当然、大教団曹洞宗との関係の悪化を引き起こさざるを得なかつた。」

ついに大本山永平寺と袂を分かち、曹洞宗を離脱した。そして、単宗独立の寺院となったのである。

宗教界、特に曹洞宗にとつては、大きなショックであった。宗教界の名だたる老僧等が、その慰留をすすめたが、もはや亀裂は、埋め難いほど深まっていた。

こうしたショックも十分さめやらない翌「という一文が入り、昭和二十四年、覚禪和尚は、三十四歳年下の現夫人美代さんと結婚した。」というようにつながります。

昭和二十三年、福井の名刹曹洞宗大本山永平寺準門首、松平秀康公菩提寺の孝顕寺は、

## 農委選挙人名簿を縦覧

(2月23日から3月8日まで)  
日曜日は当直室で

市選挙管理委員会では、農業委員会委員選挙人名簿を縦覧します。

**縦覧期間**  
二月二十三日(土)から三月八日(土)までの十五日間。

**縦覧場所**  
市選挙管理委員会事務局  
(市役所三階)

縦覧期間中、土曜日の午後日曜日であっても、市役所当直室(一階)で縦覧出来ます。

今回、縦覧する選挙人名簿は、さきごろ農家のみなさん

市は、昭和五十五年度の交通災害共済の加入申込みを、各区長さんを通じて行います。なお、申込み書は後日、各区長さんを通じて各家庭に配布いたします。

## 1日1円の交通災害共済に 家族揃って加入しましょう

いままですで加入されていた人の途中で加入された人は、三月三十一日で共済期間が切れます。新年度も引き続き加入されるよう、おすすめてます。

**加入資格**  
▼市内在住の人、学生さんや出稼ぎ者など、現在、栃尾市内にいても加入できます。また、四月以降、県内に転出されてもそのまま会員として継続されます。

**見舞金の給付対象**  
▼死亡はもちろん、入院・通院をあわせて一週間(実治療日数)以上治療を受けた人に、その程度に応じて支払われます。

**見舞金の請求**  
▼道路交通法及び鉄道法による車両事故・自損事故などを含め、県内・県外を問わず対象になりますので、交通事故に遭ったら警察署に届出て、事故証明を安全運転センターからもらってください。

☆交通災害共済に加入を希望される人は、区長さんを通じてお届けする「交通災害共済のしおり」をよく読んで、加入申込み書に必要事項を記入し、会費を添えてお申込みください。なお、加入申込み書は三枚複写です。太線の中をハッキリと写すようにボールペン等で強くお書きください。

※詳細は、市役所市民課市民係(二局二二五二番内線二一三番)におたずねください。

### 特殊学級展を開催

市教育委員会では、市内特殊学級展を次により開催いたします。

特殊学級児童・生徒の日頃の学習成果と特殊教育に対する市民のみなさんの理解を深めてもらうと、毎年開催してまいります。ぜひご覧ください。

とき 二月二十三日(日)  
午後一時～午後五時  
二月二十四日(月)、午前九時～午後二時  
ところ 市民会館  
展示作品 図画・習字・工作・その他

発生件数 10件(前日比4)

死者 1人 傷者 7人

原因別……

直進妨害 2 前方不注意 5  
酒酔運転 1 安全速度違反 2

交通事故発生状況

昭和54年12月現在

### 今月の税金

▷固定資産税  
▷国民健康保険税  
▷国民年金納期 2月29日

### 税務相談日

長岡税務相談室

▽とき 二月二十五日  
午前10時から  
午後三時まで

▽ところ 市役所市民相談室

▽相談内容 所得税や贈与税などの税務全般に対する相談・苦情など、なんでもご相談に応じます。

### 行政相談日

▽とき 二月二十五日  
午前10時から  
午後三時まで

▽ところ 市役所市民相談室

なんでも気軽に相談ください。

### 入所希望者 まとまる

保育所入所希望者数は、定員千四百四十人に対し、千三百三十四人の申込みがありました。

保育所名	定員	希望者数	増減
中央保育所	150人	119人	-31人
白山保育所	120人	106人	-14人
東ヶ丘保育所	90人	85人	-5人
大野保育所	90人	100人	10人
芳香稚草園	120人	109人	-11人
善昌寺保育園	120人	109人	-11人
双葉保育園	120人	100人	-20人
東谷保育園	60人	76人	16人
明星保育所	60人	80人	20人
曹源寺保育園	60人	63人	3人
みどり保育園	90人	119人	29人
上塩保育園	60人	60人	0人
杉沢保育園	(60人)	8人	8人
合計	1140人	1134人	-6人

### 昭和54年分 所得税の確定申告

2月16日～3月15日

長岡税務署では、所得税の確定申告の納税相談を栃尾市で行います。気軽に、おいでください。なお、一部の人に、は相談日時をお知らせします。

その日時をご利用ください。

営業・譲渡所得のある人  
○二月二十五日(月)・二十六日(火)・三月五日(水)。

農業所得と給与所得のある人  
○二月二十七日(木)・二十八日(金)・二十九日(土)。

確定申告の必要なかた

①昭和五十四年中の給与の収入金額が、一千万円を超えるかた。

②一か所だけから給与を受けている場合で、給与及び退職所得以外の所得が、二十万円を超えるかた。

③事業や不動産など、すべての所得金額が所得控除額より多いかた。

④同族会社の役員などで、その法人から賃貸料や使用料などを受けているかた。

### 米寿 おめでどうぶ(い)います

米寿おめでどうぶ(い)います。市は、今年も一月一日現在で、数え年八十八歳になられたかたがたに、お祝い状と金杯を贈ります。今回、対象となるかたは、明治二十六年一月二日から明治二十七年一月一日までに生まれたかたです。

対象者(二十七名)(敬称略)  
○若杉市兵衛(栄町)、長原(新町)、飯浜マツ(表町)、渋谷虎吉(大野町)、廣野ミイ(谷内一丁目)、鳴田ミツ(金沢)、佐野サ(金沢)、小林ミサ(巻)、浅野幸作(吉水)、佐藤源治郎(吉水)、勝沼作蔵(上塩出)、飯浜ムメ(熊袋)、諸橋タミ(文納)

佐野トキ(水沢)、諏佐セキ(山栗谷)、酒井守政(河谷)、酒井キク(九川)、河田五郎(梅野保)、二国藤吉(富沢)、金田イサ(菅畑)、中沢三郎(赤谷)、川上善八(小向)、椿ツタ(栃堀)、佐藤朝三(栃堀)、椿 作次(上米伝)武藤トメ(栗山沢)、諸橋萬平(北荷頃)、姉崎喜三郎(北荷頃)、高橋義三郎(北荷頃)、多田正平(北荷頃)、諸橋イシ(北荷頃)、石田ギン(本津川)、和田イヅ(森上)、櫻井トヨ(西野保)、金内マキ(西中野保)、鈴木テイ(半蔵金)、諸橋ヨシ(半蔵金)

### 入所希望者 まとまる

もし、保育に欠けている家庭で、定員に満たない保育所を希望する場合は、市福祉事務所に社会係(二局二二五二番内線二二六番)まで、ご相談ください。

## ～家庭でできる健康づくり～ 栃尾市健康づくり市民大会

市民のみなさんが明るく健康で、豊かな市民生活を営むためには、各家庭で健康管理が最も大切です。市は、みなさんが元気で長生きすることを願って、健康づくりの事業を進めています。そこで市は、市民のみなさんの健康増進と福祉の向上を図ることを目的に、「栃尾市健康づくり市民大会」を開催いたします。市民のみなさん、多数ご参加ください。なお、参加されるみなさんには、健康づくりのパンフレットをお配りいたします。

とき 三月二日(日)、午後一時から午後四時三十分まで。  
ところ 市民会館大ホール。

講演  
▼演題「家庭でできる健康づくり」  
○講師「諸橋敏夫先生(新潟県医師会理事)」

▼演題「栃尾市における成人病の動向について」  
○講師「西山陽子先生(栃尾保健所保健婦長)」

家庭でできる軽運動  
▼指導「栃尾市体育指導員 アトラクション」

▼出演「栃尾民謡連盟のみなさん、配布パンフレット名」

①栄養の正しい知識  
②家族ぐるみの健康法  
③基礎食品六群表

人権擁護委員に  
 神子田澄和さん

昭和五十五年一月十五日、神子田澄和氏(市内表町)は、法務大臣から人権擁護委員の委嘱を受けられましたので、お知らせいたします。

人権擁護委員は、国民に保障されている基本的人権を擁護し、自由人権思想の普及高揚を図るために置かれておられるものですが、次の問題で困りのかたは、ご相談に応じます。お気軽におでかけください。(相談は無料。秘密厳守) 相談内容

▼私的制裁、人身売買、村八分、教育を受ける権利の侵犯、強制圧迫、酷使虐待、差別待遇、生活権の侵犯、その他お困りの問題について相談に応じます。

**作業停電**

次の地域を作業停電します。  
 三月十四日(金)▼午前九時から正午まで。人面・文納の全域。  
 三月十八日(火)▼午前九時から正午まで。二ツ郷屋の全域。人面の一部(十字路から下塩橋までの道の両側)  
 三月二十八日(金)▼午前九時から正午まで。赤谷の全域。

接骨院での施術  
 保険証と印かんを

骨折などで柔道整復(接骨)師の施術を受ける場合、また現在受けている人は、毎月健康保険者証をその窓口に掲示するほかに、印かんも同時に必要です。忘れないようご注意ください。

万一、健康保険者証・印かんのいずれか一方を忘れると、費用の全額を自己負担しなければならぬこととなります。

銃砲刀剣類登録審査会を開催

古式銃砲や刀剣類の登録審査会を開催します。未登録の人は、登録が必要です。

とき 4月15日、6月16日、9月16日、12月18日、昭和56年2月16日(午前10時から午後3時まで開催)

ところ 長岡市厚生会館

持参するもの  
 ①未登録の古式銃砲刀剣類。  
 ②銃砲刀剣類発見届出受理証。(所轄の警察署が発行)

側溝の溝ぶたは、  
 除雪後必ず閉めておきましょう。

生活保護世帯に準ずる世帯で、児童・生徒の学費の納入が困難な世帯に対して、国と市で学用品や通学用品費・通学費・修学旅行費・給食費および医療費を援助する制度があります。

この援助制度を希望されるかたは、あなたの地区の民生委員か学校へご相談ください。

※詳しいことは、市教育委員会学校教育課学事係へおたずねください。(☎2局2151番内線 374番)

体温計・血圧計の  
 無料検査を実施

新潟県計量検定所では、体温計・血圧計の無料検査を行います。

計器の適正精度を保つために、この機会に検査を受けられるよう、おすすめします。

とき 3月3日(月) 午前10時から午後3時まで。  
 ところ 栃尾郷病院  
 対象 家庭用・医療機関用の体温計や血圧計

児童・生徒の  
 就学費を援助

生活保護世帯に準ずる世帯で、児童・生徒の学費の納入が困難な世帯に対して、国と市で学用品や通学用品費・通学費・修学旅行費・給食費および医療費を援助する制度があります。

この援助制度を希望されるかたは、あなたの地区の民生委員か学校へご相談ください。

※詳しいことは、市教育委員会学校教育課学事係へおたずねください。(☎2局2151番内線 374番)

第32回  
 成人式  
 今年は4/6に

今年で第三十二回を迎える成人式が、四月六日(日)市民会館において開催されます。

今回対象となる人は、昭和三十四年四月二日から昭和三十五年四月一日までに生まれた人です。

対象者には、成人式の案内状を送付いたしました。まだ届いていない人がありましたら、おねがい。成人式当日、自動車の利用はさしつかえありませんが、市民会館前の駐車場のスペースがせまいので、駐車禁止とさせていただきます。ご協力ください。

おねがい。成人式当日、自動車の利用はさしつかえありませんが、市民会館前の駐車場のスペースがせまいので、駐車禁止とさせていただきます。ご協力ください。

大腿四頭筋等拘縮症検診

県では、毎年大腿四頭筋等拘縮症の検診を行っています。

みなさんの中で、小さいとき病気で長い間治療を受けたことがあり、次の症状がある人は、市保健衛生課まで連絡ください。次回の検診の際、希望者にはご案内いたします。

おもな症状

- ① 膝が十分に曲げられない。
- ② うつぶせで膝を曲げようとすると、尻がもち上がる。
- ③ 立っているときや歩くとき、正座するときなどに、尻をつき出す。
- ④ しゃがめないとか、しゃがむときかかとに尻がかかる。
- ⑤ 走ったり、歩いたりするとき、びっこをひく、足をひきずる。
- ⑥ 正座したり、しゃがんだりするとき、膝が開く。
- ⑦ 階段の昇り降りが不便。
- ⑧ 股を開いて歩く。
- ⑨ 肩や上腕の皮フに、へこみやしこりがある。
- ⑩ 肩の高さが、左右でつりあいがとれない。
- ⑪ ひじが胸へつかない。
- ⑫ 身体が曲がっている。
- ⑬ 肩の動きが悪い。

※詳細は、市保健衛生課健康婦まで、おたずねください。

子宮ガン検診を実施

子宮ガンは、女性にとって胃ガンに続き二番目に多いガンです。現在の医学では、ガンから身を守るには早期発見が一番よい方法です。発見が早ければ、ほとんど治ります。定期検診を積極的に受けましょう。

市は、市内を三地区に分けて毎年子宮ガン検診を実施しており、三年に一回検診を受ける機会があるようにしています。今年の対象地区は次のとおりです。希望者は、市保健衛生課に申し込みください。

対象地区 谷内一丁目・谷内二丁目・滝の下町・上の原町・旭町・仲子町・東町。

献血 とき 3月19日(水)  
 ところ 市役所

子宮ガン検診申込書

住所 丁目 番号 世帯主  
 氏名 ( ) 歳

▼その他の人 千二百円(予定) 申込締切 三月十三日(木)まで  
 ※ただし、申込者が三百名に達し次第締切ります。お早めに申込みください。

実施月日 検診は、四月二日・三日・四日ですが、申込者には個人通知をいたします。

実施会場 栃尾市役所  
 ※詳細は、市保健衛生課へ。

乳幼児検診

6か月児検診/茶碗・スプーン・筆記用具を持参してください。

3歳児検診/尿検査も実施いたします。

〈注意〉 必ず母子手帳を持参してください。

検診別	月日	対象者	時間	会場
3か月児検診	3月11日(火)	54年12月生まれ	午後一時までに集合	市役所別館
3歳児検診	3月12日(水)	51年10月生まれ		
1歳半児検診	3月13日(木)	53年9月生まれ		
6か月児検診	3月14日(金)	54年10月生まれ		
乳幼児相談	3月24日(月)	乳幼児		

固定資産税の課税台帳を縦覧

昭和五十五年固定資産(土地・家屋・償却資産)の課税台帳を縦覧します。ぜひご覧になり、あなたの資産評価額及び昭和五十四年中の固定資産の移動状況などをお確かめください。

とき 三月一日(出)から三月十一日(金)までの執務時間中。

ところ 市役所税務課(二階)縦覧できる人

▼固定資産の所有者およびその家族。

▼代理権のある代理人か納税管理人。

※詳細は、市税務課へ。